

來る十一日より東山郵便所
設るべし

總會は来る五月七日東京比
公園に於て開催せられ當日
后陛下行啓あらせられ會昌
はる山なるが石總會に在鮮
有志中參列希望者は朝鮮本

券の交附等相當便宜を計る

東亞引繼未了 東亞
支社にては本月一日より引
繼の爲め財産目録の引合せ
當局に立會の上行ひ居れる

數萬餘に及ぶ爲め未だ終了せず猶兩三日を要すべき見ゆ

後に於ける職工職員等は、
 部專賣局に引渡がる、確定
 特に居残りを希望する者は
 なり本社なりへ入社せじむ

針なりき
京取市場視察
水口

課長は来る十二日より向
間内地大蔵省の税務會議
の爲出發する苦なるが一
に京取市場觀察すべし

前田新造郎氏(第二十六聯隊)
兵少佐 四月五日附大隊長に轉

後藤大樹(軍參謀) 八日軍司令部
官巡視に隨行出發
小佐治大樹(軍副官) 同上
上林敬次郎氏(成鐵北道知事)
月六日附總督府(田頭を命)
松井房治郎氏(釜山税關長)
村東京(山本支命) 五

釜淵富太氏（鎮南浦税關長）は日附東京へ川銀を命ぜらる。前田盛兵隊司令官 東上中の要請最上の密

張憲植氏(總督府事務官) 同男
日午後十時發越鏡南道、三國間
決定にて出張せり
素原慶助氏(報知新聞記者)、七
朝人缺天宮撰
松井居治郎氏(釜山税關長) 同

大庭 豊北財務部長 ▲木島 平北財
部次 ▲水口 税務課長 大蔵省に
て關他の税關長會議及税務廳長
會議列席の爲め水口氏は主

其の他日近々任地より東上の
本末房吉氏(辯誼主) 七日より
邸釜山方面へ出張
技師般間豐氏(總管府技師)
軍に出張中の所七日釜山着
満順戸旗節に入れるが八日
現格別一百二十五名を出陣へ

塘に北行する管(釜山特電)
 局安次郎氏(清鐵理事) 六日上
 九時五十分にて北行

赤池 百枝氏（赤池發勝所長次子）
同上
赤池 五枝氏（赤池發勝所長次子）
同上
土屋 新兵衛氏（南朝鮮鐵道警察）
同上
土屋 國午（前十二時に外出）
同上
赤池 常次郎氏（代議士） 四日新

山上陸奥南漢陽郡の農園に遊
日午後十一時にて京城に向へり
(釜山特電)

寸碧

▲總督府では九月に末重次官以下に對し其勸懲に關するの辭令を五日空

今度の年度末賞與は年々補助的のもので給與願

實與の三分の一程度の
級者に漸く下級者に
漸く下級者になるに
半額位に當つて居るもの

そつだ

大業化影に變通して其の

の缺陷

[illegible]

北朝鮮方面に於て事業に従事する者が豊富である。

安東國探木公司の開業は、
 によれば去る一月より百三
 ま三月間にして同回開業の
 店を大商賈と取引する。其
 計を二百九十八連、其外
 九萬九千九百九十兩に上
 符の内報は左の如し
 四月一萬五千元並此の價
 四萬三千八百六十五圓五
 七千三百八十二圓三錢五
 千四百八十圓此の價概々
 五百四十圓なり

余めに輩たる
小葩

耳のしめ
 ののの
 奴
 ののの
 暗で
 これは白粉の濃い銀香煙
 雷であつた。斯うした女
 中には土地の色彩が濃は
 平壤には女髪結の上品
 があるのか、女人でも
 一體に髪結ひ方が、
 さく髪が短過ぎる。一口に
 ば田舎臭い。だから東京



釜山の近郊で鮮人の漁業

大正十年度復興案を以て、
 事なすた。歲入増徴は、
 七百十四圓にして、前年
 歳入増徴部に於て四十二
 圓増を計し、歲入増徴部
 には七百六十六圓増加
 した。七百六十六圓増加
 の額は、於て八萬一千五
 百圓である。地租増徴は、
 増徴部に充てる小學校
 經費に充てるものも、
 錦山道路の權利金に充
 てるものも、
 大田より金北へ
 錦山道路の權利金に充

まで三ヶ月間に於て同公
日支木商と取引したる木

の處「安東鎮」北滿洲省、遼寧省に屬する。清國の東北地方に在る。舊日本領土に在りては、奉天縣に屬し、奉天市に附屬する。其地は、奉天市の南西に在り、奉天市の中心部から約四十里に在る。其地は、奉天市の南西に在り、奉天市の中心部から約四十里に在る。其地は、奉天市の南西に在り、奉天市の中心部から約四十里に在る。

「可^い厭^や……他人^{たうじん}があた

[illegible]

九名六日六十一名在

一、日入港の豫
 二、東民たるも
 三、防民防防
 四、民防防防
 五、防防防防
 六、防防防防
 七、防防防防
 八、防防防防
 九、防防防防
 十、防防防防
 十一、防防防防
 十二、防防防防
 十三、防防防防
 十四、防防防防
 十五、防防防防
 十六、防防防防
 十七、防防防防
 十八、防防防防
 十九、防防防防
 二十、防防防防
 二十一、防防防防
 二十二、防防防防
 二十三、防防防防
 二十四、防防防防
 二十五、防防防防
 二十六、防防防防
 二十七、防防防防
 二十八、防防防防
 二十九、防防防防
 三十、防防防防
 三十一、防防防防
 三十二、防防防防
 三十三、防防防防
 三十四、防防防防
 三十五、防防防防
 三十六、防防防防
 三十七、防防防防
 三十八、防防防防
 三十九、防防防防
 四十、防防防防
 四十一、防防防防
 四十二、防防防防
 四十三、防防防防
 四十四、防防防防
 四十五、防防防防
 四十六、防防防防
 四十七、防防防防
 四十八、防防防防
 四十九、防防防防
 五十、防防防防
 五十一、防防防防
 五十二、防防防防
 五十三、防防防防
 五十四、防防防防
 五十五、防防防防
 五十六、防防防防
 五十七、防防防防
 五十八、防防防防
 五十九、防防防防
 六十、防防防防
 六十一、防防防防
 六十二、防防防防
 六十三、防防防防
 六十四、防防防防
 六十五、防防防防
 六十六、防防防防
 六十七、防防防防
 六十八、防防防防
 六十九、防防防防
 七十、防防防防
 七十一、防防防防
 七十二、防防防防
 七十三、防防防防
 七十四、防防防防
 七十五、防防防防
 七十六、防防防防
 七十七、防防防防
 七十八、防防防防
 七十九、防防防防
 八十、防防防防
 八十一、防防防防
 八十二、防防防防
 八十三、防防防防
 八十四、防防防防
 八十五、防防防防
 八十六、防防防防
 八十七、防防防防
 八十八、防防防防
 八十九、防防防防
 九十、防防防防
 九十一、防防防防
 九十二、防防防防
 九十三、防防防防
 九十四、防防防防
 九十五、防防防防
 九十六、防防防防
 九十七、防防防防
 九十八、防防防防
 九十九、防防防防
 一百、防防防防

は安東縣指してよし
寄せて來るのは三む

りては東方多額の苦力
をこのく押し
を得る事である
官吏達は莫
の責任を負う
て田文共同
を實行せん
が例の支
本はこの
控を意はす

主張するの
防衛は決して
此處合戦
成のない支

金部、事務となり
より敬政部長生
しを愛護個々の
典義行つてある
師範を如の中野
は各派小青年其
が提議行列を
れば定めの市中

べし

花運

○最近三日間

だ け
場 事 だ ・ 便 利 な 場 所
す る 事 が 目 的 だ と
て 、

は、平壤の
の巻片か、そ
の装を添へて
う何んさいつ
の脊の魁で

あの恐るべき

べストの来襲を防ぐ
 来るか、どうか、此
 しては頭事なり
 なきを期せら
 うりれども、我々安
 のは、大に自費の
 十二分の膨張
 又更に安楽師會
 に屬する一大擴張
 管であつたが此時
 ののであるから一
 師會又は滿
 經濟費を
 十圓に増
 師會を以
 及師會の
 増長
 江正太郎
 中條隆
 大原清
 福木富
 久松保
 久三郎
 吉田正
 吉太郎
 加納正
 下村正

かくしは、もつりて
各宗派僧侶

運越さ否
 畏ひの成た
 本宿近郊の春
 計り打ちつゝいた
 光州に於

新設
 南朝鮮鐵道
 既に用地地
 上起しの爲
 大擴張を

の差ありり非難な
 る。若西諸日は照
 野露、
 野露あり又夜間に
 其他一千餘名の人
 を行ふ事となり居
 中の大騒ひを見る
 今北水庫
 山山水水
 輝々一掃
 魚舟の如
 人の保衛
 の新航
 大擴張を

りたんこうは淡紅の

ねてゐる
 肉の柳も泣き模様の
 たやうに長に春
 てゐる柳も茲一週
 経び初む事であら
 つても木前は朝陽
 である

畜牛
 出羽南庄
 中の種牛
 十七頭六
 三十八頭
 たり

日蓮

大賞品 600円

[illegible]

式會社を創設

[illegible]

の補山を康へ

大田) 正九年 均三 年中 少見

○道長官御茶話會
藤田治政氏は八日午後
於て野人宣教師の
會を開き同夜に宣
教師多數ヲ招待
シ

地方人

▲藤川治政氏(探木会副
來榮ヲ募集の爲め内地

97



堀井

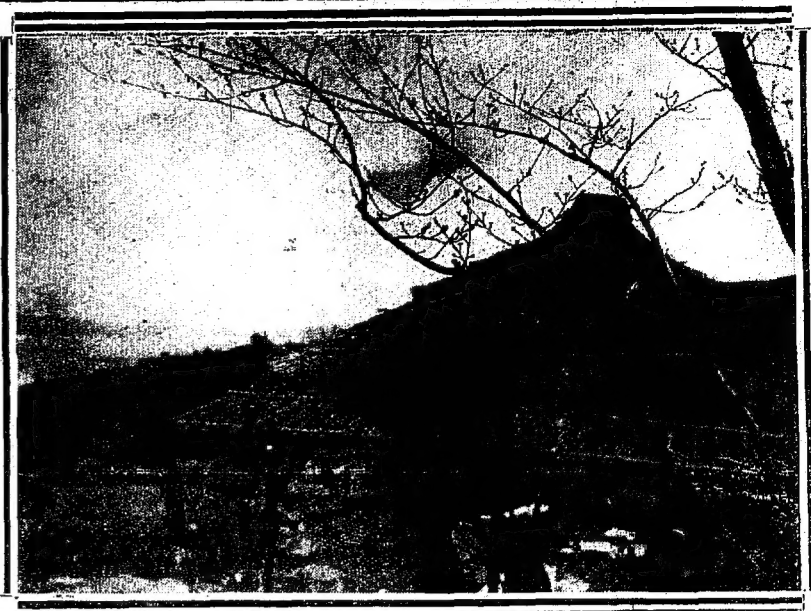
業し來り

赤

東洋新報に


 録 登 家
 庭 用
 二 次 元

[illegible]



櫻の園遊山鳳しめ初みら眼

不良少年を作る 酒精中毒の父

不良少年は活動性で刺戟を好むから普通の子は好まれない藝術家になる

「不良少年を作る」は、最近の文壇で最も注目されている作品の一つである。著者は、不良少年の父の立場から、その形成過程を鋭く解剖している。不良少年は、活動的で刺戟を好む性質を持っている。これは、彼らの父、つまり酒精中毒者から遺伝的に受け継いだものである。酒精中毒の父は、家庭内で暴力を振るい、子供を精神的に虐待する。このような環境で育った子供は、自然と不良少年になる。著者は、不良少年の父の責任を明確に示している。不良少年は、単に社会の犠牲者ではなく、家庭の環境によって作られる存在である。

支那歩哨の爲め 我が軍曹射殺さる

東支線支那軍増援ボクラ
ニチヤ停車場に於て

支那歩哨の爲め、我が軍曹が射殺された。これは、東支線支那軍増援ボクラ、ニチヤ停車場に於て起きた事件である。支那軍は、我が軍の歩哨を襲撃し、我が軍曹を射殺した。この事件は、日支関係の緊張をさらに高めている。我が軍は、この事件に対して厳正な処置を講じている。支那軍は、この事件の責任を認め、我が軍曹の命を償うべきである。

別報

別報：支那軍の増援、我が軍の警戒を厳しくしている。支那軍は、我が軍の歩哨を襲撃し、我が軍曹を射殺した。この事件は、日支関係の緊張をさらに高めている。我が軍は、この事件に対して厳正な処置を講じている。支那軍は、この事件の責任を認め、我が軍曹の命を償うべきである。

東京建設以来二度目の 浅草大火損害三百萬圓

六時半八時半田町二丁目より燃え初め
馬道七丁目にて延焼し千六百餘戸を焼失す

東京建設以来二度目の浅草大火。六時半八時半田町二丁目より燃え初め、馬道七丁目にて延焼し千六百餘戸を焼失す。損害額は三百萬圓に達した。消防隊は、火災発生後すぐに駆けつけ、消火活動を行った。しかし、火勢が拡大し、多くの建物が焼失した。被災者は、現在、仮設住宅で生活している。消防当局は、火災の原因を調査中である。

北海航路 運送船航行

運送船航行：北海航路の運送船が、定刻通りに航行している。運送船は、貨物を安全に運送するために、厳格な安全対策を講じている。運送船の航行は、北海道と本州間の物流を支えている。運送船の航行は、定刻通りに行われており、貨物の運送もスムーズに進んでいる。

懸賞飛行 委員決定

懸賞飛行：委員が決定した。懸賞飛行の委員は、飛行技術の向上を目的として、懸賞金を設けている。委員は、飛行技術の向上を促進するために、懸賞金を設けている。懸賞飛行は、飛行技術の向上を促進するために、懸賞金を設けている。委員は、飛行技術の向上を促進するために、懸賞金を設けている。

淋しかった 山憲の葬儀

山憲の葬儀：山憲の葬儀が、静かに執り行われた。山憲は、生前、多くの人々を助けた。山憲の葬儀は、静かに執り行われた。山憲は、生前、多くの人々を助けた。山憲の葬儀は、静かに執り行われた。山憲は、生前、多くの人々を助けた。

或日の朝

或日の朝：朝の光が、静かに昇る。朝の光が、静かに昇る。朝の光が、静かに昇る。朝の光が、静かに昇る。朝の光が、静かに昇る。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

馬賊鮮人を拉去

馬賊鮮人を拉去：馬賊鮮人を拉去した。馬賊鮮人を拉去した。馬賊鮮人を拉去した。馬賊鮮人を拉去した。馬賊鮮人を拉去した。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

不逞漢の 馬賊鮮人を拉去

不逞漢の馬賊鮮人を拉去：不逞漢が、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。不逞漢は、馬賊鮮人を拉去した。

★サツポロビル後援

當る四月八日

春季特別大興行

日本活動寫眞株式會社製作
△撮影日數五ヶ月△撮影費貳萬八千四百餘圓△出場俳優百七十五名△撮影區域富士裾野を中心として方三百哩
○劃然一大進境を示せる松之助劇

★サツポロビル後援

天下一品壯烈悲壯の大繪卷
筑前琵琶某名手彈奏
○命知らずの大冒険大活劇
第四回電ブライス 全二十卷ノ内
第七編あらわの牙 第八編大きな深淵 四巻上場 主演正石田旭花獨演
○今回限観覧料階上御一人八十錢 階下五十錢 軍八八人各半額
本町一 電五九七番 劇終喜樂館

★サツポロビル後援

花の温泉 朝鮮形 總ゴム靴
東萊溫泉旅館組合
大正式 朝鮮形 總ゴム靴
總ゴム靴各種卸問屋
朝鮮形 總ゴム靴
朝鮮形 總ゴム靴

★サツポロビル後援

花の温泉 朝鮮形 總ゴム靴
東萊溫泉旅館組合
大正式 朝鮮形 總ゴム靴
總ゴム靴各種卸問屋
朝鮮形 總ゴム靴
朝鮮形 總ゴム靴

★サツポロビル後援

花の温泉 朝鮮形 總ゴム靴
東萊溫泉旅館組合
大正式 朝鮮形 總ゴム靴
總ゴム靴各種卸問屋
朝鮮形 總ゴム靴
朝鮮形 總ゴム靴

★サツポロビル後援

花の温泉 朝鮮形 總ゴム靴
東萊溫泉旅館組合
大正式 朝鮮形 總ゴム靴
總ゴム靴各種卸問屋
朝鮮形 總ゴム靴
朝鮮形 總ゴム靴

假政府の資
金と稱して
永嶋豫判

水鳥に夢想を畫く維盛?

城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

「水鳥に夢想を畫く維盛?」
城の崎嶇な悠々旅情を侵してゐる
時、五十六回召喚された云々

本紙愛讀者觀櫻野遊大會

第一回 觀櫻野遊大會(四月十七日) 餘興いろいろ
第二回 水原華虹門附近(四月廿四日) 記事参照あれ

鳳山遊園の美

遙かに汝矣島を望み舊龍
山を眼下に遠く南の翠

十七日の觀櫻大會



本紙讀者の宴を張る處、櫻花は山をなすて咲き、遠く古奥な龍門門附近一帶の景は春麗かに古代建築の遺蹟をへて放散するであらう

局長とは

飛んでもない
島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

局長とは、飛んでもない、島安次郎氏談

片山理事曰く

「何に自分の執務範囲
に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

「何に自分の執務範囲に就いて聞かれたら」

中西氏等辭職

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

極く最近北京の某氏から大連某氏等が
宛てた書簡によれば、中西氏等辭職したと

身邊危しの電報

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

中野氏へ發した電報
收後、中野氏は球を爪に握り、

哀れ! 中野氏

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

人心の反覆も驚くべし
收後、中野氏は球を爪に握り、

法廷で米を磨ぐ

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

何方にも理窟はある
米の磨き手は、米を磨く

引揚中又沈む

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明

三日米の大時化に逢
ひ二十五名行方不明



アンドリウ博士夫妻、人種の結婚たる印度方面の爲め來朝した(六日附五面記事参照)

選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

東京オリンピック
選手豫選派遣

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

古大分縣人會
古大分縣人會

八

[illegible]

引風せんたき良劑

醫士土田吉・教津氏發見

ニミド

華價
二十美
三十美
五十美
壹圓

腦病
良藥
東洋本舖
中雨鋳製

サクラマサムネ

櫻正宗

榮久

代官
天龍堂

第一番
高橋盛大藥局
NETSU
ニリビ

た

仁 言金 散りは 花火か

てゝあこなきものは
な（俳句）

せる所以は、本劑中
する以外、本劑獨特
結果、蕁麻疹消化不
人に對し特に其効力
消化不良、急性及慢
便秘、慢性腎臟炎、
死人
十餘人

（115）

OF THE UNIVERSITY OF CHICAGO

假政府の資
金と稱して
永嶋豫判
事の手で

金融緩和と
金利引下

金融緩和の進行は、銀行の貸付に有利な影響を及ぼす。金利の低下は、企業の借入コストを削減し、投資を促進する。中央銀行は、金融市場の流動性を確保するために、積極的に金利調整を行っている。

依然形勢観望

銀行の貸付は、依然として慎重な姿勢を維持している。企業側からは、資金調達の難しさを訴えている。中央銀行は、今後の金融政策について、慎重な見解を示している。

元賣捌入合

元賣捌入合の開催は、市場の安定に貢献している。参加者は、商品の流通を円滑にするために、積極的に参加している。

東亞今期業績

東亞の今期業績は、概ね好成績を挙げている。売上高は前年同期比で増加しており、利益も安定している。

対人平物手

対人平物手の問題は、社会問題として取り上げられている。関係者は、問題の解決に向けて、積極的な取り組みを行っている。

取引課税準備

取引課税準備の進捗は、予定通り進んでいる。関係者は、課税の実施に向けて、必要な準備を行っている。

内通ニ厄崎

内通ニ厄崎の問題は、関係者間で議論されている。今後の対応については、関係者は慎重な判断を行っている。

株式市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の株価は、安定している。

株式市場動向

Table with stock market trends and prices for various companies.

大連株式

Table with stock prices for Dalian.

安東株式

Table with stock prices for Ando.

前場は気丈

前場は気丈の取引が行われた。市場は安定した動きを示している。

後場は上り

後場は上りの動きが見られた。一部の銘柄は上昇した。

京取底固し

京取底固しの傾向が続いている。市場は安定している。

利根一巡模様

利根一巡模様の動きが見られた。市場は安定している。

株式市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の株価は、安定している。

米況

Table with rice market prices and trends.

仁川米

Table with rice prices for Incheon.

後場小高

後場小高の動きが見られた。一部の銘柄は上昇した。

期米雜穀

期米雜穀の取引が行われた。市場は安定している。

京城正米市場

京城正米市場の取引が行われた。市場は安定している。

下開期米

下開期米の取引が行われた。市場は安定している。

各地期米

各地期米の取引が行われた。市場は安定している。

米市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の価格は、安定している。

演藝案内

Table with entertainment listings and showtimes.

東京正米

Table with rice prices for Tokyo.

大坂米

Table with rice prices for Osaka.

東洋米

Table with rice prices for Toyo.

各地米

Table with rice prices for various regions.

下開米

Table with rice prices for various regions.

各地米

Table with rice prices for various regions.

米市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の価格は、安定している。

新形純正

Advertisement for 'Shinsei Junsei' (New Pure) products, including various goods and services.

大坂米

Table with rice prices for Osaka.

東洋米

Table with rice prices for Toyo.

各地米

Table with rice prices for various regions.

下開米

Table with rice prices for various regions.

各地米

Table with rice prices for various regions.

各地米

Table with rice prices for various regions.

米市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の価格は、安定している。

新形純正

Advertisement for 'Shinsei Junsei' (New Pure) products, including various goods and services.

大坂米

Table with rice prices for Osaka.

東洋米

Table with rice prices for Toyo.

各地米

Table with rice prices for various regions.

下開米

Table with rice prices for various regions.

各地米

Table with rice prices for various regions.

各地米

Table with rice prices for various regions.

米市場の動向は、引き続き注目を集めている。主要な銘柄の価格は、安定している。

